



鹿骨中だより

江戸川区立鹿骨中学校

<http://edogawa.schoolweb.ne.jp/shishibone-j/>

教育目標

- ・みずから学び、考えて行動する生徒
- ・思いやりのある豊かな心をもった生徒
- ・健康で明るく、勤労と責任を重んじる生徒

諦めないことの大切さ

校長 東原 貴行

一年の締めくくりが近づき、学習や生活のまとめに向けて気持ちを整える時期となりました。短い月ですが、次の学年へ向けて大切な準備が進む、充実した時間でもあります。

3年生は、いよいよ進路実現に向けた大切な時期を迎えています。私立の推薦入試の発表に続き、2日は都立の推薦に基づく選抜の発表です。緊張感の中にも、これまでの努力が実を結ぶ瞬間が近づいていることを感じます。

今年は、スポーツの大きな大会が続きます。今週開幕する冬季オリンピック、3月の野球のWBC、7月にはサッカーのワールドカップと、世界的な大会が目白押しです。2月6日からは、イタリアのミラノとコルティナ・ダンペッツォで「2026年冬季オリンピック・パラリンピック」が開催され、冬季競技116種目が実施されます。日本人選手の活躍にも大きな期待が寄せられています。オリンピックには、勝敗だけでは語り尽くせない多くの感動があります。

2006年トリノオリンピックでは、フィギュアスケートの荒川静香さんが金メダルを獲得しました。荒川さんは、それまで長いスランプやけがに苦しみ、引退を考えた時期もあったそうです。しかし努力を重ね、迎えた本番では完璧な演技を披露し、「イナバウアー」とともに金メダルを勝ち取りました。「諦めないことの大切さ」を象徴する名場面として、多くの人の心に残っています。もちろんスポーツでは、勝利を目指して努力することが大切です。

しかし、勝敗だけでなく、そこに至るまでの過程や仲間を思いやる気持ち、最後までやり抜こうとする姿勢こそが、私たちに大きな感動と学びを与えてくれます。オリンピックで見られる数々のドラマは、生徒のみなさんが日々の学校生活で大切にしている「努力」「挑戦」

「思いやり」と深くつながっています。2月は一年のまとめを行うとともに、次のステップへ向けて心を整える大切な時期です。スポーツの世界で輝く選手たちの姿に励まされながら、自分自身の目標に向かって、残りの時間を丁寧に過ごしてほしいと思います。そして、一人ひとりの努力が実を結び、気持ちよく新しい年度を迎えられることを願っています。

2月の主な行事予定

日	曜	行事予定
1	日	
2	月	全校朝礼 安全指導
3	火	専門委員会
4	水	職員会議
5	木	校外学習(2)
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	ESAT-J YEAR1,2 都内私立高校一般入試
11	水	建国記念の日
12	木	区中研一斉研究日
13	金	15:00 入学説明会
14	土	
15	日	
16	月	生徒会朝礼 SNS 家庭ルール強化週間始
17	火	
18	水	職員会議 みるく教室 (1)
19	木	みるく教室 (1)、学校保健委員会、学校給食運営委員会
20	金	
21	土	都立高校一般入試
22	日	
23	月	天皇誕生日
24	火	学年末考査(社・技・家・音)
25	水	学年末考査(数・英・美)
26	木	学年末考査(理・国・保体) 避難訓練 合唱放課後練習始
27	金	
28	土	

生徒の活躍(敬称略)

- バレーボール部
江戸川区一年生バレーボール教室 優勝
- 令和7年度江戸川区中学校書初め展
区長賞(都展出品)
推薦
- 陸上競技部
第78回区民総合体育祭秋季大会
駅伝女子の部 第5位

1/13(火)~17(土)学校公開

3学期の学校公開を行いました。15日からは校内作品展も同時に実施しました。多くの方々にご来校いただき、鹿骨中の頑張る姿を観ていただきました。アンケートでは「作品のクオリティが高い」「授業によく取り組んでいる」といった評価をいただき、教職員一同励みになりました。



1/22(木)1・2年ダンスチャレンジ

保健体育科の授業で、LDH JAPAN のインストラクターがダンスのレッスンを行いました。音楽と掛け声に合わせて楽しく身体を動かしていました。

